



様式 1②

押印して  
いますか？

Eメール・TEL・FAX  
が様式 1⑦と一致し  
ていますか？

助成研究者経歴

ふりがな 氏 名	ざいだん たろう 財団 太郎	印	生年月日	西 暦	〇〇年 〇月 〇日
連絡先	(〒 000 - 0000 ) (住所) 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇			Eメール : .....@.....	TEL : 00-000-0000 FAX : 00-000-0000
勤務先 (所属)	学部・学科までご記入ください。			職名	教授
最終学歴	学部・学科までご記入ください。				
学位等	博士 (〇〇) 技術士 (〇〇)				
研究歴	枠内に収まるようにご記入ください。 (助成関連研究の名称と研究時の役職等)				
主な関連 著書・論 文・研究発 表等	枠内に収まるようにご記入ください。				

共同研究者がない場合は、様式 1-③の提出は不要です

様式 1 ③

押印されて  
いますか？

共同研究者経歴

ふりがな 氏 名	印	生年月日	西 暦    ○○年   ○月   ○日
連絡先	(〒    —    ) (住所) ○○○○○○○○○○○○○○	Eメール :	TEL : FAX :
勤務先 (所属)	学部・学科までご記入ください。		職名
最終学歴	学部・学科までご記入ください。		
学位等			
研究歴	枠内に収まるようにご記入ください。		
主な関連 著書・論 文・研究発 表等	枠内に収まるようにご記入ください。		

様式 1-⑦と一致して  
いますか？

※共同研究者が 2 名以上の場合は適宜追加してください。

様式 1 ④

様式 1②、1③の人が全員  
記載されていますか？

応用研究：①～③  
重点研究：④～⑩  
選択は様式 1⑦と一致していますか？

研究計画書 (そのほか) 申請書  
 応用研究課題か重点研究課題かを  で選択し、該当の番号をご記入ください。(本要綱の p 5 参照)

助成研究名	
助成研究者名	申請者 _____, 共同研究者 _____,
研究課題番号	<input type="checkbox"/> 応用研究課題 番号 ( ) <input type="checkbox"/> 重点研究課題 番号 ( )
研究の目的・意義	
研究の概要 (300 字程度)	研究の内容をわかりやすく、かつ簡潔にご記入ください。 <div style="border: 1px solid orange; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block; margin-top: 10px;">             様式 1-⑦と一致していますか？         </div>
具体的手法	研究の具体的手法を箇条書きでわかりやすく、かつ簡潔にご記入ください。
研究内容の新規性	(既往の研究の概観) 研究を進めるにあたって、従来・類似研究と比較した本研究の新規性や、従来研究に対する優位性など、わかりやすくご記入ください。 (今回の研究の新規性)
研究の効果、活用	該当する分野の技術の発展にどのように寄与するかをわかりやすくご記入ください。

様式 1 ⑤

研究計画書 (その2)

<p>研究内容と手順 (フロー)</p>	<p>研究のフローチャート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究の内容、方法など適宜理解を助ける図、表、写真等を用いながらわかりやすく、かつ簡潔にご記入ください。</li> <li>・行数、ページ数は指定しません。必要により、欄が次ページにまたがっても結構です。</li> <li>・研究が数年にまたがる場合は、全体の研究手順をわかりやすいフローチャートを用いてご説明ください。また、その内今年度の範囲をわかりやすく示してください。</li> </ul> <p>(フローチャート記入例)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">○○の事例調査・分析</div> <div style="text-align: center;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">○○システムの開発</div> </div> <p style="text-align: right;">2022 年度</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">○○システムによる○○解析モデルの構築</div> <div style="text-align: center;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">とりまとめ・報告書作成</div> <p>※ケーススタディによる研究が中心的内容の場合には境が整っている) など、<u>研究の実行性が担保され</u></p>
<p>全体の研究期間</p>	<p>着手 西暦 年 月 ~ 終了 西暦 年 月</p>
<p>昨年度助成の有無 (どちらかに○)</p>	<p>・昨年度助成の続き          ・新規</p>
<p>研究の今後の展開</p>	<p>2022 年度以降にも継続する場合、課題、研究の方針についてわかりやすくご記入ください。</p> <div style="border: 1px solid orange; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>全体の研究期間が 2022 年度を跨ぐ場合 (新規で 2 年研究の場合)、記載されていますか?</p> </div>

- ・新規の場合は着手 2022 年 4 月～、継続の場合は着手 2021 年 4 月～
- ・研究期間は 2 年以内となっていますか?
- ・研究期間が様 1-⑦と一致していますか?

様式 1 ⑥

各項目の内訳の金額と合  
っていますか？

内訳書 (2022 年度分)

(注) 別表 2 (P7) の上、実態に即して作成してください。

	金 額 (円)	内 訳
人件費		研究者本人、共同研究者、長期雇用に係るものは除きます。
資料費		
調査費		
旅費交通費		海外渡航費用および自身の研究発表にかかわる旅費は除く。
消耗品費		研究終了後も残るハードウェア、ソフトウェア等で1点が 10 万円以上の物品は除きます。 <u>10 万円以上の物品を購入する予定がある場合は、その物品名及び研究実 施上の必要性について明記のこと。</u>
通信費		
印刷製本費		
謝 金		謝金の総額は30 万円以内。
借料・損料		
論文投稿料		投稿する学会名 [ [
管理費用		助成金の管理を大学の事務局等に 最新の規定等をご確認の上、計上ください。
合計		2 ヶ年の研究の場合でも、申請は単年度ごとになるので、 単年度の申請金額をご記入ください。

・1 点 10 万円をこえるものを記載し  
ている場合は、必ず必要な理由を記  
入下さい。  
・研究終了後も残るソフトウェアや  
PC 等の場合は、リースでなく、購入  
しなければいけない理由を記入下さ  
い。

ご所属の助成金を管理している  
事務等に確認下さい。

※当該研究開発に直接必要経費に限り、

※支出は当該各項目の縦計が合

っていますか？

こちらには 2022 年度に使用する総  
額を記入下さい。

※2 年計画であっても 1 年分の費用  
です。

様式 1 ⑦

研究開発助成申込票

エクセルのデータで提出して下さい。  
(提出時PDFデータは不要です)

※セル内での改行はせず、1行でご記入願います。

※記載内容は選考や結果通知に使用しますので、正確にご記入願います。

	助成研究名	研究課題番号	助成金 要望額	研究者所属 機関名	研究者所属 機関名2	役職	(代表) 研究者氏名	研究者名 (ふりがな)	組織	郵便番号	住所
記入例	〇〇に関する研究	①安全に安心して暮らせる国土の実現に寄与するもの	¥ 2,000,000	〇〇大学	〇〇学部 〇〇学科	教授	国土 太郎	こくど たろう	①大学	105-0001	東京都港区虎ノ門3-12-1
こちらにご記入下さい⇒											

	E-mail	電話	FAX	新規・ 継続	全体研究期間	研究の概要	(共同研究者) 研究者所属機 関名1	(共同研究者) 役職1	(共同研究者) 研究者氏名1
記入例	<a href="mailto:joseishinsei@jice.or.jp">joseishinsei@jice.or.jp</a>	03-4519-5006	03-4519-5016	①新規	着手:2022年4月 終了:2023年3月	様式-1④に記載の研究の概要(300字程度)を転記して下さい。	〇〇大学	教授	国土 花子
こちらにご記入下さい⇒									

	助成情報を何処から得たか (任意回答)	
記入例	ブルダウンからお選び下さい	その他の場合(具体的に)
こちらにご記入下さい⇒	①JICEのHPから ②チラシ等広報物から ③JICEのダイレクトメールから ④知人・他研究者の紹介から ⑤その他	自由記述

審査集計に必要なデータとなるので、他の様式1のデータと一致しているかを必ず確認して下さい!

継続申請の場合のみ必要な様式です

様式4①

国土技術研究センター研究開発助成中間報告

日付が記入されていますか？

西暦 年 月

一般財団法人 国土技術研究センター  
理事長 甲村 謙友 殿

住所・所属が様式1②、1⑦と一致していますか？

申請者 〒〇〇〇-〇〇〇〇  
住所 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

所属 大学〇〇学部〇〇学科  
ふりがな  
氏名 印

押印されていますか？

1. 助成研究名 : \_\_\_\_\_  
2. 助成受付番号<sup>1</sup> : 第 \_\_\_\_\_ 号  
3. 助成金額 : \_\_\_\_\_ 円

現研究中のものを記載下さい

上記の助成研究の、10月半ばまでの進捗状況とこれまでに得られた成果の概要及び今後の見込みについて、下記書類を添えて中間報告いたします。

— 記 —

1. 助成研究の中間報告書（様式4②） 1式  
2. 助成研究の実施工程表（様式4③） 1式

<sup>1</sup> 助成受付番号は審査結果通知書に記載されていますので、ご確認ください。（申請を受け付けた順にJICEにて採番しているものです。）

原則、1 ページ以内 (2 ページになってしまっても問題はあ

日付が記入されて  
いますか?

様式 4②

助成研究の中間報告書

報告日 西暦 年 月 日

助成番号 第 号	助成研究名	研究者・所属
中間報告の期間	助成決定から 月半ばまでの研究	
<b>&lt;研究の進捗状況&gt;</b> これまでに実施した研究活動及び 研究名・受付番号・所属が様式 4①と一致していますか? 記入してください。		
<b>&lt;今後の見込み&gt;</b> 上記を踏まえ、研究計画に基づく実施される研究の今後の実施予定（見込み）について 記入してください。		
<b>&lt;研究を継続することの必要性、重要性&gt;</b> 審査の参考としますので、研究を継続することの必要性や重要性について、記入してく ださい。		

